

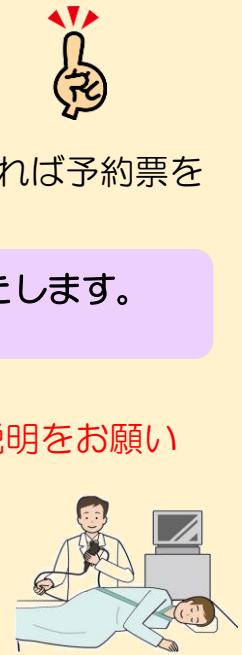
TOPIC | 下部内視鏡（大腸ファイバー）の
検査予約を承っております

診察・検査予約依頼書の□下部消化管内視鏡に☑し、FAX頂ければ予約票を返信させていただきます。

※検査前日の就寝前に内服して頂く下剤の処方をお願いいたします。
センノシド3錠（フォルセニド、プルセニドなど）

検査説明と同意書の取得は当院にて対応いたします。
結果に関しては貴院にお返しいたしますので、貴院にて結果説明をお願いします。

※当日の緊急依頼も受け付けますのでご相談ください。
第2、4土曜日の検査予約も受け付けしております！



お知らせ

令和4年度 第2回 和泉市立総合医療センター
クリニカルカンファレンスの開催

日時：2022年7月28日（木）17：30～18：30

1. 『免疫チェックポイント阻害剤による
免疫関連有害事象とチーム医療』
和泉市立総合医療センター 腫瘍内科 部長 津谷 あす香

2. 『Tomo Therapy 装置を用いた全身照射』
和泉市立総合医療センター 中央放射線科 技師長 穴井 重男

参加方法については別紙ご参照ください。

**Web
開催**

6月の休診・代診について

休診・代診については、ホームページ（休診案内）をご確認いただくか、
地域連携センターまでお問い合わせくださいますようお願い申し上げます。



和泉市立総合医療センター 地域連携センター

月～金曜日 9：00～19：00まで
土曜日 9：00～13：00まで
(但し祝日・年末年始の休日は除く)
TEL:0725-41-3150 (直通)
FAX:0725-41-2513 (直通)

**地域連携センター
予約受付時間**

和泉市立総合医療センター
IZUMI CITY GENERAL HOSPITAL

令和4年6月 No.177

地域連携センターだより

発行/和泉市立総合医療センター 地域連携センター（毎月1回発行）
電話/直通 0725-41-3150 代表 0725-41-1331
FAX/直通 0725-41-2513

～ 専門・認定看護師のご紹介 ～



大切にしていること
いつも明るく笑顔

がん薬物療法看護認定看護師
奥田 依代

認定看護師を目指したきっかけ

がん薬物療法の専門的な知識や技術を学ぶことで、治療による不安や副作用による苦痛を少しでも緩和し、患者さんが自分らしく生活を送ることができるよう支援したいと思い目指しました。

お仕事紹介

血液腫瘍内科の病棟で勤務しています。がん薬物療法を受ける患者さんが安心して治療に臨めるように、薬の安全な取扱いと投与管理、副作用症状のマネジメント、セルフケア支援に力を注いでいます。

医療関係者の皆様へ

がんと診断されたときから患者さんやご家族の気持ちを汲み取り、納得して治療を選択し安全・安楽に治療を受けることができるように支援していきたいです。がんの治療を受ける患者さんの家庭や地域での役割、生活背景を考慮し、多職種や地域の皆様と連携をとり、継続的な支援ができるよう努めます。



皮膚科のご案内

地域の先生方 いつも大変お世話になり ありがとうございます。

今年度の当科は 4月に2名の先生が着任され 新たな風を吹かせてくれています。

谷口先生は ピカピカの皮膚科1年目です。東郷先生は 非常勤として 勤務くださいます。

このような体制で お引き受けできる症例には 限りがありますが、皆で勉強し 精進していきます。何卒よろしくお願ひ申し上げます。

やっと ヒノキ・スギ花粉の飛散シーズンが終わる頃ですが アレルギーでお困りになられることはあるでしょうか？

当科では 血液検査、プリックテスト、パッチテスト(パッチテストパネル、金属シリーズは施行可能です)を行っています。

パッチテストは 月・水・木 いずれも16時のスケジュールで 行っております。

まずは一度受診いただき 患者さんと検査内容を相談し 検査日程を決めさせていただいております。

带状疱疹のワクチンを希望される患者さんはおられるでしょうか。

当院は 水痘・带状疱疹ワクチン(生ワクチン)と シングリックス(組み換えワクチン) どちらも取り扱っております。

免疫抑制剤を使用されている方でも シングリックスは投与できます。

また 最近は 皮膚科の領域で たくさんの生物学的製剤が発売され 治療が様変わりしてきています。

できるだけ 効果は高く 副作用の少ない治療をしたいと考えて 取り組んでおります。

特に アトピー性皮膚炎のデュピクセント®、慢性蕁麻疹のゾレア®は 積極的に使用していきたいと考えております。

上記のようなことで 当科への受診を希望される患者さんがおられましたら ご紹介いただけたら 幸いです。

診療体制の都合により 昨年度より 完全予約制とさせていただきます。

当日の紹介も 可能な限り対応させていただきますが、地域連携センターを通し 予約を取得して受診いただけると 非常に助かります。

ご不便をおかけしますが 今後とも ご指導ご鞭撻のほど 何卒よろしくお願ひ申し上げます。

皮膚科 部長 岡林 綾



和泉市立総合医療センター
皮膚科 部長 岡林 綾(おかばやし あや)

〈資格〉
日本皮膚科学会専門医

外来担当医表

受付時間は午前8:00~午前11:30です。

	月	火	水	木	金
午前	平田(再診) 岡林(第1.3.5週) 東郷(第2.4週) (再診)	岡林(初診) 東郷(再診)	岡林(初診・再診) 貝阿弥 (初診・再診)	岡林(初診) 東郷(再診)	岡林(再診) 東郷(初診)

主な対象疾患

アトピー性皮膚炎、接触皮膚炎(かぶれ)、蕁麻疹、薬疹、アレルギー、乾癬、水疱症、带状疱疹、蜂窩織炎、丹毒 等



診療実績(2021年)

入院患者内訳	
感染症	15
自己免疫性疾患(水疱症)	5
中毒疹・薬疹	0
湿疹・皮膚炎・蕁麻疹	9
皮膚潰瘍	1
アレルギー検査	5
手術(悪性腫瘍含む)	12
合計	47

アレルギー検査	
パッチテスト	42
プリックスクラッチテスト	5
内服試験	5
合計	52

手術件数	
全身麻酔・脊椎麻酔	2
局所麻酔	65
(悪性腫瘍)	(30)
(良性腫瘍)	(36)
合計	67

皮膚科の特色

治りにくい皮膚病の場合 皮膚生検、血液検査などを行い 診断、治療を進めていきます。アレルギー検査として パッチテストやプリックテストを行っています。難治性のアトピー性皮膚炎や乾癬、蕁麻疹に対して 生物学的製剤を使用しています。



皮膚がんに対して当院ならではの取り組み



当科では、週1回腫瘍外来を行い、皮膚科医全員で皮膚腫瘍に取り組んでおります。また、臨床像、ダーモスコピー検査、病理組織や画像検査などを用いた症例検討会を行い、必要に応じて病理部とディスカッションを行っています。手術については、皮膚悪性腫瘍切除術から皮弁形成、植皮術を行っていますが、センチネルリンパ節生検などが必要な場合は、大阪公立大学医学部附属病院と連携をとって対応しております。また、転移などの治療に際しては、放射線治療や分子標的薬や免疫チェックポイント阻害剤の使用適応を腫瘍内科や放射線治療科、緩和科と検討し、集学的治療を行っています。